

©2001
スタジオジブリ

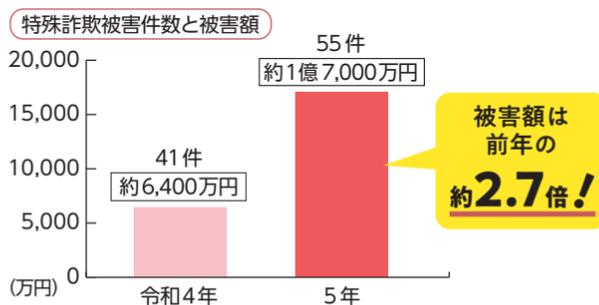
地域のにぎわいを創出する活動に「みたか地域ポイント」を付与します…… 2面
憲法を記念する市民のつどい …………… 3面
交通ルールを守って、安心・快適な自転車ライフを …………… 5面
市からのお知らせ …………… 11面から
台湾東部沖地震被災地への救援金を受付中 …………… 12面
まちなかカメラマンが活躍中! …………… 12面

特殊詐欺に気を付けて! 「私だけは大丈夫……」は キケン!!



特殊詐欺の被害が後を絶ちません。昨年、三鷹市では平均して週に1件以上のペースで被害が発生し、その被害額は前年の約2.7倍を記録。手口は年々巧妙化しており、「あの手この手」を使い、あなたを狙ってきます。特殊詐欺は他人事ではありません。「自分もだまされるかもしれない!」という心構えで用心してください。

☎安全安心課 ☎0422-45-1116



三鷹市詐欺被害防止キャラクター「ちょっと待ったさん」と「たしカメくん」

ちょっと待って! それって詐欺じゃない!?

1 還付金詐欺

自治体の職員などを名乗り、医療費・保険料の過払い金や未払いの年金があるなど、「お金が戻ってくる(還付金)」という内容の電話をかけてきます。

犯人の指示通りにATMを操作すると、犯人側の口座にお金が振り込まれてしまいます。



自治体職員が「還付金がある」という電話をかけることは絶対にありません!

2 オレオレ詐欺

息子や孫に成り済ました犯人から電話があり、仕事に関するトラブルなどを口実にお金を要求してきます。



お金の話が出たらいったん電話を切り、すぐに家族などに相談しましょう!

3 キャッシュカード詐欺盗

警察官や銀行協会の職員などと偽って電話をかけ「キャッシュカード(銀行口座)が不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」などの理由で訪問。手続きと偽り、キャッシュカードの暗証番号を聞き出し、カードをすり替えるなどで盗み取ります。



警察官、銀行協会などの職員がキャッシュカードの暗証番号を聞くことは絶対にありません!

特殊詐欺に遭わないための

5カ条

- 1 在宅時でも必ず留守番電話に設定し、相手と内容を確認してから電話に出る
- 2 キャッシュカードやクレジットカードは渡さない。暗証番号・カード番号は教えない
- 3 見知らぬ電話番号や連絡には応じない
- 4 自動通話録音機を利用する
- 5 家族や周りの人に相談する

少しでも「おかしい」と思ったら

三鷹警察署生活安全課 ☎0422-49-0110へ

「アポ電」対策 いずれも始まりは一本の電話から!

電話はいったん切る

家族などに相談・確認する



「みたか安全安心メール」をご活用ください

市内で発生した特殊詐欺やアポ電に関する情報などをメールで配信しています。登録は携帯電話やスマートフォンから ☐ maam@req.jp 宛てに件名・本文を空欄のまま送信してください。

YouTubeで配信中 「河村市長に聞いてみた!」



平和な三鷹のまちで、家族や公共機関の名前をかたつてお金をだまし取ろうとする詐欺事件が多発しています。市民の皆さんの「信頼」につけ込み、経済的な被害はもちろん、その心をも裏切る悪質な詐欺行為は本当に許せません。

詐欺被害を防止するために、単に「人を疑え」と言いたいわけではありません。火事を起こさないために「火の用心」が大切なように、上記で紹介したようなちょっとした対策を普段から心掛けることで、こうした犯罪を大幅に減らすことができ、安全で安心なまちが実現すると思うのです。

桜が満開になった後、今度は市内の木々に鮮やかな新緑が芽吹き始めました。色とりどりの花々も咲き始めています。素晴らしい春の訪れを、穏やかな気持ちで迎えましょう。新型コロナウイルスの蔓延もようやく山を越えたのですから。



三鷹市長 河村 孝

「信頼」につけ込む
犯罪にNO!